

令和2年度事業計画

1 事業方針

- 大規模展示会や金融機関と連携した地域の技術商談会等への出展によるビジネスチャンスを創出する。
- 新製品開発や受注、販路拡大につながる「開発支援」、「マッチング」などへの支援に重点を置く。ポテンシャルが高く、新製品開発等に前向きな企業に対し、競争的資金獲得に係る支援や大手企業や会員企業間、研究機関等への橋渡しなど、コーディネータによる集中支援を行う。また、IT・次世代技術研究会に設置した「IT コンソーシアム」ではサービス産業も含めたマッチングを開催。
- 活動内容や成果を積極的にPRしていく。

2 各分野の主な取組内容

(1) 次世代自動車研究会

- ・ 新たな受注獲得を支援するため、大規模展示会（オートモーティブワールド2021）に出展するほか、会員企業の生産性向上を支援するため、会員企業が保有する技術を紹介し、課題をもつ企業とのマッチング・連携を図る取組を実施する。
- ・ 企業の共通課題である自動化・省力化技術や三次元測定などの計測技術について、少人数のワークショップを通じ会員企業の技術力向上につなげる。また、車両の軽量化に必須となる異種材料の接合技術について、研究施設見学と講義による勉強会を実施し、会員企業の技術力向上を図る。

(2) 環境・新エネルギー研究会

- ・ 従来の研究部会及びビジネス部会の活動を再編し環境対策部会及び風力発電部会を設置して、情報提供や勉強会、マッチング会など会員企業の技術力向上及びビジネス機会創出につなげるための活動を展開する。
- ・ 環境対策部会については、環境問題を考えている団体にも声をかけ、業界の抱える課題やビジネス展開などを総合的に議論する場をつくる。
- ・ 風力発電部会については、これまで取り組んできた風力関係をさらに追求して、ビジネス機会の創出と会員企業の参入を支援していく。

(3) 健康・医療機器研究会

- ・ 茨城県立医療大学や常陸大宮済生会等のニーズフォローを進め、マッチングを強力に進めていく。

- ・ 昨年度のセミナーを通じて出来た茨城県臨床工学技士会とのつながりを活かし、同技士会が抱えるニーズを整理し、企業とのマッチングを進める。
- ・ 介護ロボットの開発・製品化に係る企業、大学、研究機関等とのコンソーシアムで議論を深め、点ではない面での介護ロボット開発を具体的に検討していく。
- ・ 出口戦略を意識した医療・介護機器の開発を見据え、マーケティングや製販企業等と連携した医療・介護機器開発に関する情報提供を行っていく。

(4) 食品研究会

- ・ 食品研究会に所属する企業のニーズ・シーズを他の研究会と共有し、成長分野を横断した新商品・技術の開発や販路の拡大につなげる。
- ・ 個別の継続案件についてはコーディネータが引き続きフォローしていくとともに、昨年度設置した「食品オープンプラットフォーム」活動等を通じて得られたニーズ・シーズ等につき、他研究会も含め、幅広く橋渡しを行い、技術力・商品力の向上を図る。

(5) IT・次世代技術研究会

- ・ 市場規模が年々拡大している IT 分野について、昨年度に設置した「IT コンソーシアム」において、課題や解決策について意見交換・ビジネスマッチングを行っていく。産業技術イノベーションセンター、IoT 推進ラボ、IBIS 等の IT 支援に関連する機関、団体とも広く連携しながら、県内 IT 産業の活性化及び協議会会員企業の競争力強化を図る。
- ・ 「IT コンソーシアム」については製造業を中心とした分野の IT 導入のみならず、サービス産業を中心とする、非製造分野における IT 導入による生産管理や付加価値の向上支援も視野に入れながら、県内 IT 産業の活性化及びあらゆる産業の生産性や競争力強化も図っていく。
- ・ 製造現場へのロボットや IoT 導入に際し、ロボットや周辺装置の選定からシステム構築支援を担うロボットシステムインテグレーター（以降、ロボット SJer）の需要が近年急増している。そこでロボット SJer ビジネスへの新規参入、事業拡大に向けて、また、ロボットシステム導入側における現場技術者のスキルレベル向上のために、ロボット SJer 育成のための基礎勉強会を実施する。
- ・ IoT、ロボット、AI 等の先端技術動向や、IoT 推進ラボの関係機関で実施するセミナー等のイベント案内について、会員への情報共有を図る。

(6) その他（新規ビジネス分野・分野横断的な取組等）

- ・ 新規ビジネス分野への参入の機会を提供するため、今後需要が見込まれる原子力関連施設の解体等につき、施設の見学会や廃炉の現状等に係る情報提供などを行う。また、日本原子力研究開発機構等へのヒアリングなどを通じ、技術的な課題やニーズなどに関する情報を収集し、県内企業の技術シーズを提案する。
- ・ 県内の金融機関等が開催するビジネス商談会や展示会等につき、会員企業の参加・出展等の促進を図る。